

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
保育原理Ⅱ Principle of Childcare and Education Ⅱ		児童教育学科 幼児教育学専攻	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	木村 一恵	
概要				
保育所における、保育の原理、特性、多様な保育ニーズについての対応を学ぶ。 保育の内容について理解し、保育士に必要な資質、能力、技術の習得をはかる。				
到達目標				
(1) 今日の多様な保育ニーズについて学び、昔と比較し対応について説明することができる。 (2) 保育の内容について深く理解し、様々な保育の状況の対応について、具体的に説明することができる。 (3) 変革する保育制度とこれからの保育者の課題について自分の考えを述べることができる。				
授業内容とすすめ方				
1 保育士の仕事と保育者の専門性 2 子ども観・発達観・保育観を考える 3 子どもの理解の方法・観察 4 子どもの命を守る保育を考える 5 保育計画・指導計画を考える 6 「保育を創る」という考え方 7 あそびを創る ① 絵本をもとにあそびを考える 8 あそびを創る ② 日常的なあそびから劇あそびへ 9 あそびを創る ③ 劇あそびができるまで 10 あそびを創る ④ 劇あそびを創る 11 保育技術の向上① かみつき、ひっかきの対応① 12 保育技術の向上② かみつき、ひっかきの対応② 13 保育技術の向上③ 子育て支援・育児相談 14 保育者の自己研鑽と研修体制 15 変革する保育制度と保育者の課題				
テキストおよび 参 考 文 献	講義資料：その都度配布 参考文献：その都度授業で紹介			
メ ッ セ ー ジ な	保育をしていく上で必要なことを具体的事例や保育現場の実践を通してわかりやすく授業をすすめていきます。 保育士証：選択必修科目			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 今日の多様な保育ニーズについて学び、昔と比較し対応について説明することができる。	今日の多様な保育ニーズを正しく認識しほぼ完璧に説明できる。	多様な保育ニーズ認識の大きな誤りはなく説明できる。	認識の間違いがいくつかあるが、最低限の説明はできる。	説明できていない。	授業への取り組み（関心・意欲・態度） 課題レポート（思考力・判断力・表現力）	10% 10%
(2) 保育の内容について、深く理解し、様々な保育の状況の対応について、具体的に説明することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いはなく説明できる。	間違いはあるが最低限の説明はできる。	説明できていない。	授業への取り組み（関心・意欲・態度） 定期試験（知識・理解）	10% 30%
(3) 変革する保育・幼児教育にかかわる制度とこれからの保育者の課題について自分の考えを述べることができる。	変革する保育・幼児教育にかかわる制度について正しく認識し、ほぼ完璧に自分の考えを述べている。	認識の大きな間違いはなく、自分の考えを述べている。	認識の間違いがいくつかあるが、最低限の自分の考えを述べている。	自分の考えを述べてない。	定期試験（知識・理解） 授業への取り組み（関心・意欲・態度） 課題レポート（思考力・判断力・表現力）	20% 10% 10%